

川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会
第 2 回総会
摘録

日時：令和 5 年 3 月 2 4 日（金）

1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 4 0

場所：NEC 玉川ルネッサンスシティホール

1 開会

○ 司会（かわさき市民放送株式会社 大西代表取締役社長）

・定刻となりましたので、これより「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会 第 2 回総会」を開催いたします。

・前回の設立総会でも司会をさせていただきました。かわさき市民の放送局、かわさき FM としても趣旨に賛同し、実行委員会に委員として、また幹事としても参画しております。

・ワクワクする川崎のまちのこれからの未来を想像しながら、ぜひ皆様と御一緒に事業をしっかりと成功させていきたいと考えています。

2 会長挨拶

○ 川崎市長：福田 紀彦 会長

・みなさん、こんにちは。本日は第 2 回総会にお集まりいただいた多くの皆様、ありがとうございます。また、今日はオンラインでも参加を多数の方にしていただいている。前回の第 1 回総会時は 300 団体に登録を頂いていたが、更に今増えているとのことで大変ありがたく思います。顧問の皆様も本当にありがとうございます。

・第 1 回総会を 9 月に行ったが、あっという間に第 2 回となり、100 周年はまだまだ先だと思っていたら、もうすぐそこまできている。しっかりと詰めていきたいと思う。

・本日は 2016 年に作成した「Colors, Future! いろいろって、未来。」のロゴ、ブランドメッセージについて改めて確認したいと思う。

～ブランドメッセージについて読み上げ～

・今日引っ越してきた方もいれば、100 年前から代々川崎に住み続けている方もいる。川崎で生まれ育った方もいれば、海外で生まれ育った方もいる。多種多様な川崎。この多様性こそが川崎の発展を作ってきた。そして、この価値を改めて新しい 100 年にもという思いを繋げていきたい。そしてこのブランドロゴに表しているのは

光の三原色であり、重ね合わせ方によって無限の色を生み出すということで、今回の「Colors, Future! Actions」も、いろいろな団体、いろいろな個人が重なり合わせることで、いろいろな価値を作り出す。そういう取組を「あたらしい川崎」の100年に向けて行っていききたいと思う。このステートメントにもう一度立ち返り、これからの具体的なアクションを皆で作っていききたい。

・この市制100周年記念事業は川崎市行政の行事ではない。今日お集まりの皆様をはじめとする川崎市民154万市民一人一人が何らかの形でこの事業に携わっていただき、川崎を改めて知る、関わってもらい、そして好きになる。そういう様な循環になるよう盛り上げていきたい。そのために令和5年度は大変重要な時期になる。本日のこの会議を境に一段とギアを上げて盛り上げ、2024年の100周年に繋げていきたい。

・みんなが自分事、みんなが主体的にという形で進めていききたいと思っている。

本日は100周年記念事業の象徴的な事業となる都市緑化フェアの具体的な取組も含め皆で審議したいと思う。どうぞよろしく申し上げます。

○ 司会（大西代表取締役社長）

・福田会長、ありがとうございました。

3 副会長・顧問ご紹介

○ 司会（大西代表取締役社長）

・続きまして、本日出席の副会長を御紹介させていただきます。

～副会長紹介～

・川崎市議会議長：橋本 勝 副会長

・都市緑化機構理事長：横張 真 副会長代理 専務理事 柳野 良明 様

・川崎市総合文化団体連絡会 理事長：三田村 鳳翔 副会長

・川崎市副市長：加藤 順一 副会長

・川崎市副市長：藤倉 茂起 副会長

・社会福祉法人川崎市社会福祉協議会会長：浮岳 堯仁 副会長（オンライン出席）

○ 司会（大西代表取締役社長）

・続きまして、御臨席いただいている顧問の方を御紹介させていただきます。

～顧問紹介～

・国土交通省都市局長 代理 国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長：

湯澤 将憲 様

- ・ 関東地方整備局長 代理 関東地方整備局建政部長：家田 健一郎 様
- ・ 公益社団法人川崎港振興協会会長、一般社団法人川崎市観光協会会長：斎藤 文夫 様
- ・ 川崎市名誉市民 東京理科大学栄誉教授：藤嶋 昭 様

○ 司会（大西代表取締役社長）

・ 役員を代表いたしまして、川崎市議会議長 橋本 勝 副会長より、御挨拶いただきましたと存じます。橋本副会長、よろしくお願ひいたします。

4 副会長挨拶

○川崎市議会議長：橋本 勝 副会長

- ・ 本日は多くの方々会場に足を運んでいただき誠にありがとうございます。
- ・ 副会長を代表し一言申し上げたいと思う。
- ・ 本日司会を務める大西社長のかわさき FM では、時報のタイミングで市長が先程おっしゃられたブランドメッセージの「Colors, Future! いろいろって、未来。」を、次世代を担う子供たちが元気な声で発している。とてもいいなと思う。皆様もかわさき FM をぜひ注目していただきたいと思う。
- ・ 日頃から市民の皆様方の中には、常に意識的に川崎市のことに積極的に関わったり、考えたりという方々もたくさんいると思う。一方でそうでない方々も日々の忙しさの中で何かきっかけがあれば地域のことを見つめ直したり川崎市全体のことを考えてみたりということもあるのではないかと思う。そういった意味では川崎市市制 100 周年は絶好の機会だと思う。
- ・ 例えば私は子どもの頃から川崎市民であったが、我々が子どもの頃は川崎市民の歌といえば市制 60 周年記念で作った「好きです かわさき 愛の街」だと思っていた。本当の川崎市歌については大人になってから知った。決して悪いことではないが本来の川崎市歌があつての記念市歌だということが我々の子ども時代には正しく伝わっていなかったのも現実の話。
- ・ こういった周年の機会に今まで市が培ってきたこと、大事なことやポイントになるようなことはしっかりと発信をしていかなければならないと思う。その為に先程市長の話にもあつた通り行政だけではなく携わっていただく皆様のお力添えのなかに色々な輪が生まれ、オール川崎での 100 周年の記念にしていきたい。
- ・ 都市緑化フェアについては、本日お見えの顧問の方々、緑化機構の方々の御指導、御協力をもとにこの都心部でもしっかりとした緑というものを育み、発信できるというこ

とを示す取組にしていきたい。その為にぜひ御関係者の方々には御尽力をお願い申し上げます。

・本日はお忙しいなか御参加いただき誠にありがとうございます。

これからの審議に御協力をお願い申し上げ、本日の御挨拶とさせていただきます。

○ 司会（大西代表取締役社長）

・橋本副会長、ありがとうございました。

・続きまして、顧問を代表いたしまして、国土交通省都市局公園緑地・景観課 湯澤 将憲様より御挨拶いただきたく存じます。湯澤様、よろしくお願いたします。

5 顧問挨拶

○ 国土交通省都市局公園緑地・景観課 湯澤様

・この度は「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア実行委員会 第2回総会」の開催、心よりお喜び申し上げます。福田会長をはじめとする関係者の皆様、日頃より緑あるまちづくりの推進に御尽力いただいていることに厚くお礼申し上げます。

・都市の緑は言うまでもなく工業地帯、住宅地、丘陵地帯にかけ広く広がっているもので人々の心に潤いと安らぎを与え、かつ活力あるまちづくりには欠かせない存在であると考えている。

・昨今では生物多様性の保全や防災、減災などのグリーンインフラの取組が重要視されているが、緑豊かなまちづくりにあたり、都市公園、緑地の保全といった行政の取組と併せ市民や企業、団体の皆様などさまざまな主体、多様な世代による活動の推進が不可欠だと思う。

・全国都市緑化フェアについては、このような多様な世代の参画による緑豊かなまちづくりを推進する目的として昭和 58 年から毎年開催している。

・今年第 40 回にあたる仙台で行われるフェアについては、来月 26 日開会予定である。ぜひ皆様にも足を運んでいただければと思う。

・令和 6 年はいよいよかわさきフェアの開催の年となる。市内の南部、中部、北部それぞれに立地する総合公園を中心としてみどりがもつポテンシャルを最大に活用し、川崎らしいみどりを全国に発信することを目指し、着々と準備が進められていると伺っている。

・実行委員会をはじめとする関係者の皆様のより一層の協力、連携があり、円滑な準備が進められ、市制 100 周年記念事業と緑化フェアが相まって地元川崎より全国各地にこの取組の輪が広がっていくことを期待している。

・国土交通省としても、かわさきフェアの後に横浜市で開催される 2027 年国際園芸博覧会（グリーンエクスポ 2027）の成功に向け、かわさきフェアが機運醸成の重要な機会と認識している。しっかりと連携、協力を進めてまいりたいと考えている。

かわさきフェア並びに市制 100 周年記念事業が多くの人々の参加を得て、成功に向けた準備が進められていくことを祈念し、挨拶とさせていただきます。

・本日は第 2 回総会の開催、誠におめでとうございます。

○ 司会（大西代表取締役社長）

・湯澤様、ありがとうございました。

・続きまして、第 2 回総会を開催させていただきます。

・議事の進行については、会則第 9 条、20 条に基づき、会長である福田市長にお願いいたします。

6 第 2 回総会 議事

議事進行 福田市長

（1）報告第 1 号：川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェアの取組状況

○ 実行委員会事務局 田島課長

—報告第 1 号：川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェアの取組状況—について説明

○ 福田会長

・ただいまの報告に関して、何か御意見や御質問があれば頂戴したい。

・ないようでしたら、次の報告に移りたいと思う。

（2）報告第 2 号：全国都市緑化かわさきフェアの取組状況

○ 緑化フェア幹事会 栗原副幹事長

—報告第 2 号：全国都市緑化かわさきフェアの取組状況—について説明

○ 福田会長

・ただいまの報告に関して、何か御意見や御質問があれば頂戴したい。

・ないようでしたら、報告事項に関しては以上とする。

（3）議案第 1 号：川崎市市制 100 周年記念事業実施計画「Colors, Future! Actions プラン」（案）

○ 実行委員会事務局 小池課長

— 議案第 1 号：川崎市市制 100 周年記念事業実施計画「Colors, Future! Actions プラン」(案) — について全体説明

○ 味の素株式会社 内山氏 (実行委員会事務局コアメンバー)

— フェス&カンファレンス プロジェクト— について説明

・プロジェクトメンバーの募集

○ サンヨー食品株式会社 宮上氏

— 事業紹介

・川崎市市制 100 周年とタイアップした新製品の紹介

○ 多摩区ソーシャルデザインセンター 伊藤代表 他 7 名

— 団体の取組、コンセプトについて説明

・

○ 実行委員会事務局 小池課長

・これまでいろいろな方と話す中で、いろいろな方が様々な素晴らしい取組をしていることを知った。しかしこういった取組は残念ながら市民の全体の中ではあまり知られていないと思う。

・今回の市制 100 周年事業を通して多くの方に川崎市を知ってもらい、関わってもらい、好きになってもらいたいと思う。今回募集させていただいたアイデアの種もその一つであるが、今回の 100 周年事業では様々な取り組みをできるだけ取り上げて知ってもらう機会としたい。それにより、これまで関わりがなかった方もそれを知ることにより興味や共感から繋がりが生まれ、掛け合わせり、さらに広がっていくことを目指したい。

・今後セミナーや交流イベントを開催していく予定である。みなさまの取組、アイデアを持ちより、皆様同士が繋がり掛け合わせたアクションが生まれ広がる場を作っていきたいと考えている。川崎の未来に向けて、みなさまと一緒に作りあげて行きたい。ステートメントにもある「100 年目の川崎ではじまる Colors, Future! Actions. “好き” があふれるまちづくり」を進めていきたい。

○ 福田会長

・御説明いただいた 3 団体は、素晴らしい取組だと感じた。我々も協力できることが大きいにあると思う。

・ただいまの議案に関して、何か御意見や御質問があれば頂戴したい。

○ 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所 嶋崎様

・多摩川の利活用について説明があったが、我々も多摩川の場を活用することに積極的に協力していきたいと思う。

○ 斎藤顧問

・本日お越しの企業、団体の代表の皆様、市制 100 周年という恵まれた機会に自分たちに何が出来るかを検討し、御提言していただきたい。難しいことも多いがそれをクリアし記録に残るような 100 周年のイベントにしたい。

○ 福田会長

・その他、御意見や御質問があれば頂戴したい。
・なければ、拍手をもって議案第 1 号を承認いただきたい。

～拍手

・議案第 1 号について決定とする。

(4) 議案第 2 号：令和 5 年度 事業計画（市制 100 周年記念事業）（案）

○ 市制 100 周年幹事会 北嶋幹事

—議案第 2 号：令和 5 年度 事業計画（市制 100 周年記念事業）（案）—について説明

(5) 議案第 3 号：令和 5 年度 収支予算（市制 100 周年記念事業）（案）

○ 市制 100 周年幹事会 北嶋幹事

—議案第 3 号：令和 5 年度 収支予算（市制 100 周年記念事業）（案）—について説明

(6) 議案第 4 号：令和 5 年度 事業計画（全国都市緑化かわさきフェア）（案）

○ 緑化フェア幹事会 今井幹事

—議案第 4 号：令和 5 年度 事業計画（全国都市緑化かわさきフェア）（案）—について説明

(7) 議案第 5 号：令和 5 年度 収支予算（全国都市緑化かわさきフェア）（案）

○ 緑化フェア幹事会 今井幹事

—議案第 5 号：令和 5 年度 収支予算（全国都市緑化かわさきフェア）（案）—について

説明

○ 福田会長

- ・御意見や御質問があれば頂戴したい。
- ・なければ、拍手をもって議案第2—5号を承認いただきたい。

～拍手

- ・議案第2—5号を決定とする。
- ・議事はこれで終了となる。円滑な議事進行に御協力いただいたことに御礼申し上げる。

7 閉会挨拶

○ 公益財団法人都市緑化機構専務理事 椰野氏

・本日は、御紹介のあった若い方々や、市内の関連企業の皆様のパワーに圧倒された。こういった皆様に関わっていただければ、市制100周年記念事業を成功に導けるのではないかと思う。市制100周年記念事業において、こういった様々な取組があることは、全国的にもとてもユニークなことだと思ひ敬服した。

・本日は実行委員会の顧問、役員、委員、参与の皆様には年度末の御対応の中、実行委員会第2回総会に御出席いただき御礼申し上げます。また、かわさきフェア関連の各議案について御了承賜ったこと感謝申し上げます。

・全国都市緑化フェアは、全国的な花と緑のイベントとして昭和58年の開催以来、地方公共団体の皆様と協力して40年にわたり実施してきた。来月26日からは第40回仙台フェアが開催予定であり、その準備を進めている。

・かわさきフェアは市制100周年の歴史的な節目に開催されるものであり、緑をテーマに様々な人々がつながり、ともに協力し合い、住み続けたいまち、川崎を築いていこうとする大変意義ある事業と認識している。

・本日、議案にも上がった令和5年度事業計画は、フェアの愛称にもなっている「Green for All」みどりのムーブメントが具体的な行動として地域全体に広がっていく重要なものだと考えている。皆様にも様々な形で参加していただき、令和6年のフェア開催時には、大きなみどりの輪となって輝かしい川崎の未来につながることを大いに期待している。

・結びに、御出席いただいている皆様方には、今後の御支援、御協力をお願いするとともに、実りが多いフェアになることを祈念申し上げ、閉会挨拶とする。

以上